

シリーズ

埼玉の隠れた銘品百選

⑥4

あさか道中 (株式会社ほそや)

朝霞市

朝霞で手みやげといえば、老舗和菓子店「こころ菓子 ほそや」の菓子が定番だという。今回紹介する「あさか道中」は、フランス菓子のチュールをベースに、黒ゴマを練り込んだ生地を薄く伸ばして焼きあげた和洋折衷の一品。積み重なったアーモンド・スライスが川越街道の落ち葉を連想させるというのが商品名の由来である。サクッとした食感にするためにはアーモンド・スライスを均等に乘せなければならないが、この作業は機械化できない。このため、昔も今も、職人がフォークを使って生地を一枚一枚丁寧に伸ばしている。

「ほそや」の創業は昭和37年（1962年）。山形県から上京し、菓子製造会社で働きながら製菓学校で学んだ細矢真弓さんが、27歳の若さで朝霞の地で店を構えた。現在の細矢真佐人・二代目社長は、大学を卒業してからサラリーマン生活を送っていたが、「自分自身が大好きな『ほそや』の菓子を終わらせるわけにはいかない」と家業を継ぐことにした。

現在は、「あさか道中」をはじめとする焼き菓子、新作の生菓子など、常時約30種類の商品を製造・販売しており、中には朝霞市公式キャラクター“ぼぼたん”のやさしさをイメージしたパイ饅頭「ぼぼまる」も。細矢社長は、「手広くやるよりは、地元への想いを忘れずにやっていきたい、朝霞にこだわっていきたい」としている。おかげでわたしたちも、末永く「あさか道中」を楽しむことができる。



■ 株式会社ほそや

代表取締役社長 細矢 真佐人

〒351-0011 朝霞市本町 1-7-24

URL: <https://www.cocorogashi.com>

(武蔵野銀行 朝霞支店取引先)

